

### H31年度NPOほっと放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無記入	意見、改善点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	2	0	0	・クールダウンできる空間がほしい ・利用児の年齢やプログラム内容による。 →当面、駄菓子屋スペースのコート類を廊下や事務所内に移動させ、クールダウンスペースとして使いやすくする。
	2	職員の配置数は適切であるか	13	0	0	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	6	1	・建物構造上の段差などはある
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	1	1	1	・非常勤職員の参画が少ない。 →非常勤職員にも時間的に都合がつくようであればケース会議への参加を促す。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	0	3	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	1	0	1	・わかりません。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	5	1	・評価団体等の評価は行っていない ・よくわからない。 →義務化されれば行うが、現在予定はない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	1	1	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	0	1	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0	3	0	→ASEBAのCBCLチェックリストを新しく契約する利用者から使ってみる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	0	1	0	→外部の講師に活動の立案を依頼し、フィードバックを行いその都度改善させている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	0	2	0	→非常勤職員に意見やアイデアを出してもらおう。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12	0	1	0	→長期休暇中には個別学習の時間を設けたり、お出掛け等企画している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	13	0	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	1	1	1	・毎回ではない →昼食時に行うことが多く、非常勤の職員の参加は限定的なので今後は改善させていきたい。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	2	1	0	・時間的な事もあり、支援終了後に行うケースは少ない。 ・毎回ではない	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	1	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0	2	0	→個別支援計画は半年に一度モニタリングを行い更新を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	13	0	0	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	0	0	0	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	13	0	0	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1	4	3	・該当するケースがない。 →現在該当するケースはないが、保護者を通して連絡体制は整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	13	0	0	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	2	3	1	・要望があれば応じる ・情報提供の依頼がないので今のところしたことがない。 →情報提供の準備はある。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0	1	3	→研修のチラシなどは掲示板に張り出したり、研修の告知、参加を促すなどしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	7	2	・地域の学校に通っている子が多いため、ニーズが無い →具体的に子ども達の交流はなくても、地域に開かれた事業所でありたいと思っている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	1	1	4	・必要に応じて →定期的に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	10		2	0	→発達相談やカウンセリング、事業所内相談や懇談など、要望に応じて支援を行っている。また不定期に保護者を対象とした学習会を開催している。
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13	0	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	0	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	5	0	→保護者参加のお出掛けやイベント、保護者を対象とした学習会を企画したりしている。当法人の保護者会を立ち上げて活動したいという声があれば何らかの支援はしたいが、働いていたり、小さいお子さんがいたり、複数の事業所を利用している保護者が多く、実際は疑問。

者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	13	0	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	0	4	1	→今後、地域に広く開かれた支援をしていきたいと思っているが、小さいお子さんや知らない人や状況が苦手な利用者さんも多いので、放課後等デイサービスの事業内では限定的。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12	0	0	1	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	0	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	0	0	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1	2	3	→ケースによって会議を行いチームで対応してゆく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	0	1	1	→医師の指示書のコピーはもらっている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	3	

令和2年1月実施 配布16 回答13